



- 凡例
- コンパネ補強部分を示す
 - 石膏ボード部分を示す
 - モルタル部分を示す
 - コンクリート部分を示す
 - 補強鉄板部分を示す

- 特記事項
1. アンカーボルトを使用する際は、コンクリート層に確実に（埋込み深さ35mm以上）固定すること。
 2. 壁面には、6ヶ所アンカーを打込むこと。
なお、上側4ヶ所については、本体フレームからボルトおよびアンカー類の出寸は12mm以下であること。
 3. 縦柱の板厚は、2.3mm以上あり建物構造体に結合されていること。（t2.3以下は不可）
 4. 柱の断面形状は、平板ではなく、L、C、角型等の形状であること。
 5. 補強鉄板の幅寸法は、縦柱間寸法により決定のこと。
 6. 補強鉄板は、柱に全周溶接又はM8ボルト、ナット（各柱2ヶ所）にて結合されていること。
 7. 固定用ナット、固定用ボルトは、補強鉄板に溶接のこと（6ヶ所）。
 8. W型はパーテーションへの取付は不可。
- ※上図は材料に応じた施工の一例です。
必ず現場の材料の種類及び必要な場合、補強を施したことを確認の上、施工をお願いします。
又本図にない現場の場合は、別途個別対応となります。
※本図の寸法は参考値となります。

施工図

DEVELOPMENT-CODE		PRODUCT NAME		略製品名称		
WOK21WK		Diaper changing station OK21WK		横型おむつ交換台OK21WK車いす		
PART NO.		PART NAME		部品名称		
117332		*		※		
DATE OF ISSUE		MATERIAL / GRADE (EQUIVALENT MATERIAL)		SURFACE TREATMENT		
19.04.26		*		*		
Combi		ISSUED BY		SCALE	PROJECTED AREA	
		CombiWith		1:10	* (cm ²)	
APPROVED BY	CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	DRAWING NO.	SHEET	
谷中	谷中	坂本	坂本			
				K01-W0021-01	1/1	REV NO.
						00